

しまねの学力育成推進プランについて

1. 位置づけ等

(1) 位置づけ

- 第2期しまね教育ビジョン2.1で示す施策「学力の育成」等を具体的に推進するためのプラン。
- 県教委と市町村教委が一体となって取り組むため、島根県市町村教育長会の代表4名を策定委員に加えて検討を行った。

(2) 期間：平成26年度～30年度

(うち集中実施期間 平成26年度～27年度)

2. 推進体制

- 県教委と市町村教委との協同組織を設置し、毎年度、検証により進捗を管理し、随時、プランの点検・見直しや施策の工夫改善を図る。
- 協同組織の種別
 - ・学力育成会議（仮称）
教育長をメンバーとして施策の検討やプランの見直しなどを実施
 - ・学力育成実務者会議（仮称）
実務者により施策の検証等を行い、学力育成会議（仮称）へ報告

3. 主な施策の内容

島根県の現状課題を踏まえ、次の3つを柱として取り組む。

(1) 授業の質の向上

- めざす授業を明確化し、学校へ情報発信
- 学力と学習状況の調査結果を活用した授業改善
- 学年に応じた学力を身に付けるための個別指導の充実
- 教員の指導力向上のための指導や研修の充実

(2) 家庭学習の充実

- 家庭学習について家庭や地域への啓発活動の充実
- 予習－授業－復習の学習サイクル定着のための指導の充実

(3) 学校マネジメントの強化

- 学校全体での組織的な授業改善のためのマネジメントの確立
- 管理職のマネジメント力向上のための研修
- 管理職の育成や相談支援体制の充実